

くすりのしおり

注射剤

2016年02月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名: グルコリン配合静注

主成分: グリチルリチン酸一アンモニウム (Monoammonium glycyrrhizinate)
日局 L-システイン塩酸塩水和物 (L-Cysteine hydrochloride hydrate)
日局 グリシン (Glycine)

剤形: 注射剤

シート記載:



この薬の作用と効果について

炎症物質の生成やアレルギーをおさえる作用により肝臓の炎症をしずめ肝臓の働きを改善したり、湿疹・皮膚炎などを改善します。

通常、小児ストロフルス、湿疹・皮膚炎、蕁麻疹、皮膚そう痒症、口内炎、フリクテン、薬疹・中毒疹、慢性肝疾患における肝機能異常の改善に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。アルドステロン症、ミオパシー、低カリウム血症がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は<<< :医療担当者記入>>
- ・通常、1日1回、静脈内に注射または、点滴で静脈内に注射します。
- ・一定期間使用した後で、症状を見ながら使用期間を決めていきます。具体的な使用期間については、医師にお聞きください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として発疹、浮腫、血圧上昇、頭痛、筋肉痛などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・血圧低下、気を失う、息が苦しい [ショック、アナフィラキシーショック]
- ・息が苦しい、顔や体が赤くなる、顔やのどがはれる [アナフィラキシー様症状]
- ・血圧上昇、体がむくむ、体重が増える [偽アルドステロン症]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。